

質 問 項 目 一 覧 表

令和7年6月18日（水）

質問 順位	議 員 名 (会 派 名) 開始予定時刻	質問 区分	質 問 項 目
1	沢 本 勝 彦 (徳島県議会 自由民主党) 午前10時00分 開始予定	一般 質問 (60分 以内)	1 産業用地の確保について 2 地域経済の発展を支援する道路網整備について 3 食育の推進について 4 農業の振興策について 5 南海トラフ巨大地震を見据えた防災対策の推進について 6 放置艇対策について 7 「徳島阿波おどり空港」の目指すべき将来像について 8 不法投棄対策について
2	浪 越 憲 一 (グローバル p l u s) 午前11時20分 開始予定	一般 質問 (60分 以内)	1 過疎対策の推進について 2 空き家対策について 3 労働力不足解消について 4 受援体制の強化について 5 SNSを利用する若者への犯罪防止対策について 6 がん対策について 7 新ホールの管理運営について 8 観光的視点を盛り込んだインフラ整備について
3	梶 原 一 哉 (公 明 党 徳島県議団) 午後1時30分 開始予定	一般 質問 (60分 以内)	1 「学びの多様化学校」について 2 フリースクールを利用する世帯への支援について 3 「県民の自助・共助」の推進について 4 医療的ケア児の災害時の電源確保について 5 高齢者の孤独・孤立対策について 6 特殊詐欺等被害防止対策について
4	岡 田 晋 (元気とくしま) 午後2時50分 開始予定	一般 質問 (60分 以内)	1 医師の確保について 2 広域行政について 3 県立川島中学校のあり方について 4 特別支援教育について 5 飯尾川の改修について 6 外国人労働者の支援について

※ 開始予定時刻、質問項目及び質問項目の順序は予定であるため変更となる場合があります。

質問要旨（沢本勝彦議員）

令和7年6月18日（水）
登壇順位① 2 3 4

項 目		内 容
1	産業用地の確保について	蓄電池関連をはじめ、企業進出の受け皿となる産業用地を確保するため、どのように取り組むのか。
2	地域経済の発展を支援する道路網整備について	地域経済の発展を支援する道路網整備に、今後、どのように取り組んでいくのか。
3	食育の推進について	食育推進全国大会を踏まえ、今後、どのように食育を推進していくのか伺いたい。
4	農業の振興策について	本県農業を「儲かる農業」へと導き、将来にわたり持続的に発展させていくため、あらゆる施策を効果的に連動させた農業振興策を展開すべきと考えるが、所見を伺いたい。
5	南海トラフ巨大地震を見据えた防災対策の推進について	南海トラフ巨大地震を見据え、県独自の被害想定をいつ示すのか。また、能登半島地震の教訓を踏まえ、今後、通信手段の確保をはじめ通信途絶対策にどのように取り組むのか。
6	放置艇対策について	「徳島県放置艇削減計画」のもとで、今後、どのような対策を進めていくのか、所見を伺いたい。
7	「徳島阿波おどり空港」の目指すべき将来像について	徳島阿波おどり空港が本県の発展を牽引する持続可能な空港となるよう、「目指すべき将来像」を明確に示す必要があると考えるが、所見を伺いたい。
8	不法投棄対策について	「不法投棄撲滅」に向けた「共同宣言」を実効性あるものとするため、今後、具体的にどう取り組んでいくのか。

※ この質問要旨は、6月17日16時にとりまとめたものです。

質問要旨（浪越憲一議員）

令和7年6月18日（水）

登壇順位 1 ② 3 4

項 目		内 容
1	過疎対策の推進について	この度の国の動きを好機と捉え、今こそ、新しい過疎対策を打ち出すべきと考えるが、所見を伺いたい。
2	空き家対策について	空き家対策について、どのように取り組んでいくのか伺いたい。
3	労働力不足解消について	深刻化する人材不足の解消に向けて、県としてどのように取り組んでいくのか。
4	受援体制の強化について	切迫する南海トラフ巨大地震を見据え、県における受援体制をはじめ、災害対応力の強化にどのように取り組むのか、所見を伺いたい。
5	SNSを利用する若者への犯罪防止対策について	SNSなどのインターネットを悪用する犯罪から若者を守るために、県警察としてどのように取り組んでいくのか伺いたい。
6	がん対策について	知事が掲げた「がんの征圧」に向け、今後どのように県を挙げ取り組んでいくのか、所見を伺いたい。
7	新ホールの管理運営について	新ホールが長く県民に親しまれる施設となるため、どのような形の管理運営を考えているのか伺いたい。
8	観光的視点を盛り込んだインフラ整備について	堤防や道路などのインフラ自体に観光的視点を盛り込んだ整備を進めるべきと考えるが、所見を伺いたい。

※ この質問要旨は、6月17日16時にとりまとめたものです。

質問要旨（梶原一哉議員）

令和7年6月18日（水）
登壇順位 1 2 ③ 4

項 目		内 容
1	「学びの多様化学校」について	（１）「学びの多様化学校」を鳴門教育大学に設置した場合のメリットについて、県として、どのように考えるか、所見を伺いたい。
		（２）「学びの多様化学校」を鳴門教育大学に設置した場合の課題について、県として、どのように考えるか、所見を伺いたい。
		（３）「学びの多様化学校」の今後の展望について、県として、どのように考えるか、所見を伺いたい。
2	フリースクールを利用する世帯への支援について	こどもの健やかな成長を支える観点から、フリースクールを利用する世帯に対する支援制度を早急に設けるべきと考えるが、所見を伺いたい。
3	「県民の自助・共助」の推進について	南海トラフ巨大地震による被害を軽減するため、県民の「自助・共助」の取組をどのように推進するのか、所見を伺いたい。
4	医療的ケア児の災害時の電源確保について	医療的ケア児の非常用電源の購入に対し、補助制度を設けるべきと考えるが、所見を伺いたい。
5	高齢者の孤独・孤立対策について	高齢者の孤独・孤立対策として、身寄りのない高齢者への「終活支援」を実施するべきと考えるが、所見を伺いたい。
6	特殊詐欺等被害防止対策について	特殊詐欺等の被害を防止するため、これまでの対策に加え、更に一歩踏み込んだ強力な対策を打ち出すべきと考えるが、所見を伺いたい。

※ この質問要旨は、6月17日16時にとりまとめたものです。

質問要旨（岡田晋議員）

令和 7 年 6 月 1 8 日（水）

登壇順位 1 2 3 ④

項 目		内 容
1	医師の確保について	国は人口減少に伴い、過剰となる医師を減らすため大学医学部の定員を抑制する方針を打ち出している。本県は医師数が多いと言われているが、医師の年齢構成からすると、近い将来、医師少数県となる。優秀な学生が県外に転出せず地元で学び、活躍するためにも徳島大学医学部の定員を確保すべきと考えるが、県民の命を守るため、医師の確保について知事の所見を伺いたい。
2	広域行政について	日本を取り巻く少子化、人口減少の波は、想像以上に加速しており、平成の大合併によるスケールメリットを生かしてきた自治体も次第に体力が削がれている。加えて、自治体においては、人材確保も大きな課題となっている。県として平成の大合併の検証と今後の市町村支援、広域行政の進め方について、所見を伺いたい。
3	県立川島中学校のあり方について	県立川島中学校は、毎年定員割れが続いている。一方、他の中高一貫校は毎年定員を大きく上回る入学希望者があり、県内各地から生徒が集まっている。今後、県立川島中学校の魅力度を高め、市外からも大勢の生徒が集まるような仕掛けづくりが必要と考えるが、所見を伺いたい。
4	特別支援教育について	知的障がいのあるお子さんが通う学校が不足している中、県央部で生活している生徒は、西は三好市、東は板野町、徳島市へと通学しなければならない。県央部には鴨島支援学校が設置されていることから、学校設備等の環境を整え、近隣市町村からの生徒の受け入れを検討すべきと考えるが、所見を伺いたい。
5	飯尾川の改修について	長年、膠着状態が続いていた飯尾川の河川改修に向けて、今年 1 月に県主導による関係市町の首長をはじめ、関係団体を含めた勉強会が開催された。その会議の内容と、会議開催以降、どのような取り組みが進められているのか。さらに河川改修に向けた今後の方針について、伺いたい。
6	外国人労働者の支援について	これまでの「技能実習制度」から「育成就労制度」への移行まで残り 2 年を切った。そのような中、外国人労働者は日本語でのコミュニケーションの取り方や職場での雇用関係に不安を抱いている。全国の外国人労働者から徳島が最適の就労場所として選ばれるよう、県として、しっかりと支援を行っていくべきと考えるが、所見を伺いたい。

※ この質問要旨は、6 月 1 7 日 1 6 時にとりまとめたものです。